

1. 科目名（単位数）	音楽Ⅱ（幼）（2単位）	3. 科目番号	SSOT2523 SCOT2523 SJMP2140
2. 授業担当教員	杉原 由利子		
4. 授業形態	演習、講義、実技	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	「音楽」「音楽実践演習」を履修していること		
7. 講義概要	「音楽Ⅱ」では主に保育現場で行われているリズム活動に対応できるリズム感とそれを身体表現できる力の育成、子どもの楽器活動に関する理解、手遊びの習得を目指す。保育現場で行われるリズム活動では、身体を使って音楽を感じ取り表現するので、活動にふさわしい楽曲の演奏や動きに合わせ即興的に演奏する方法を身につけなければならない。また、わらべうたが培う子どもの力を理解し、わらべうたを歌い遊べるようにする。さらに主にリズム楽器の正しい奏法、扱いに習熟し、子どもの歌や楽曲を楽器で楽しむ方法を学ぶ。1 年次に培った弾き歌いの演奏技術を継続的に磨き、手遊び歌のレパートリーも増やす。手遊び歌はわらべうた同様、アカペラで歌うものなので、正しい音程で歌えるソルフェージュ力をつける。		
8. 学習目標	1. リズム活動のためのピアノ演奏ができる。自身も音楽に合わせてリズムカルに動ける。 2. 保育活動で使われる楽器に関する正しい知識を持つ。楽器遊びや合奏にアレンジできる。 3. 手遊び歌、わらべうたのレパートリーを増やし、正しく歌い遊ぶことができる。 4. 弾き歌いの演奏技術を高める。		
9. アサイメント（宿題）及びレポート課題	・音楽理論の基本的な事項については、音楽表現と関連付けて常に予習と復習を行なうこと。 ・ピアノによる弾き歌いなどは、発表によって学習成果を確かめること。 ・レポート課題についても意欲的に取り組むこと。 ・6 回目に音楽理論の小テストを実施、1 0 回目にレポート課題、最終1 5 回目には、弾き歌いの発表を実施します。 ・小テストの事前課題として、5 回目授業後に楽典の課題、9 回目には指定の書籍の通読、最終回の前には弾き歌い映像データの提出を1 4 回授業後に求めます。このテストを1 度でも欠席するとⅠ評価になりますので、必ず出席してください。 ・音楽理論に関する領域の学修の確認のために、模擬的に教員役を担当し頂くごく短時間の「模擬授業」を実践していただきます。		
10. 教科書・参考書・教材	教科書 ① 杉原由利子・赤塚太郎『新しい音楽のおさらい』共同音楽出版社 ② 一年生で使用した『新刊これだけは歌って弾こう子どもの歌 70』共同音楽出版社		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. リズム活動のためのピアノ演奏ができ、自身も音楽に合わせてリズムカルに動けるか。 2. 保育活動で使われる楽器に関する正しい知識を持ち、楽器遊びや合奏にアレンジできるか。 3. 手遊び歌、わらべうたを正しく歌い遊ぶことができるか。 4. 弾き歌いの演奏技術を高められたか。 ○評定の方法 以下の点を総合して評価する。 1 リズム活動のためのピアノ演奏と動きの発表 総合点の2 0 % 2 保育活動で使われる楽器を使った楽器遊びや合奏の発表 総合点の2 0 % 3 手遊び歌、わらべうたの発表 総合点の2 0 % 4 弾き歌いの発表 総合点の2 0 % 5 授業への取り組み（学習意欲・学習態度など） 総合点の2 0 % 上記のほか、本学規定に定められている3 / 4 以上の出席を単位認定の条件としている。		
12. 受講生へのメッセージ	1 年次で学んだ「音楽」及び「音楽実践演習」をもとにして、さらに応用力を培うために多くの楽曲に取り組んでください。授業の事前事後の学習は必須です。楽器の技能の習得は継続した練習なくして達成できません。理論の学習も併せて、着実に力を積み重ねていけるように臨んでください。前学年の学修の土台を発展させ、より詳しい箇所まで学習を実施します。なお、教科書、楽譜類を忘れずと、授業に参加する意義がなくなってしまうので、忘れずに持参するよう留意してください。		
13. オフィシアワー	授業中に通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1 回	・自己紹介・授業ガイダンス・シラバス説明・音楽経験・演奏レベル、音楽理論復習を兼ねるアンケート調査と回答合わせ ・新しい音楽のおさらいの中の関連の内容紹介 ・発声法とわらべうたを用いたソルミゼーション①	事前学習	・シラバスを読み音楽Ⅱの内容を理解する。 ・テキストを用意する。五線ノートを用意。 ・バイエルなど任意の1 曲を練習しておく。
		事後学習	・学習内容を確認する・ ・課題の楽曲を復習しておく。

第2回	・リズムの学習① ・ハンドサインを使用したソルフェージュ① ・ピアノコードの学習①（コードの基本型） ・弾き歌い曲レッスン①（子どもの歌） ・ピアノ奏法基礎①（バイエル） ・発声法とわらべうたを用いたソルミゼーション② ・音楽理論の模擬授業（学生による）	事前学習	・ピアノコードの復習とノート記載 ・任意の楽曲の予習
		事後学習	・任意の楽曲の復習と次の曲の予習
第3回	・リズムの学習② ・ハンドサインを使用したソルフェージュ② ・ピアノコードの学習②（コードの展開型） ・弾き歌い曲レッスン②（子どもの歌） ・ピアノ奏法基礎②（バイエル） ・発声法とわらべうたを用いたソルミゼーション③ ・音楽理論の模擬授業（学生による）	事前学習	・ピアノコードの復習とノート記載 ・任意の楽曲の予習
		事後学習	・任意の楽曲の復習と次の曲の予習
第4回	・リズムの学習③ ・ハンドサインを使用したソルフェージュ③ ・ピアノコードの学習③（コードによる伴奏型） ・弾き歌い曲レッスン③（子どもの歌） ・ピアノ奏法基礎③（バイエル） ・発声法とわらべうたを用いたソルミゼーション④ ・音楽理論の模擬授業（学生による）	事前学習	・ピアノコードの復習とノート記載 ・任意の楽曲の予習
		事後学習	・任意の楽曲の復習と次の曲の予習
第5回	・リズムの学習④ ・ハンドサインを使用したソルフェージュ⑤ ・ピアノコードの学習④（コードによる伴奏型） ・弾き歌い曲レッスン④（子どもの歌） ・ピアノ奏法基礎④（バイエル） ・発声法とわらべうたを用いたソルミゼーション⑤ ・音楽理論の模擬授業（学生による）	事前学習	・ピアノコードの復習とノート記載 ・任意の楽曲の予習
		事後学習	・任意の楽曲の復習と次の曲の予習
第6回	・小テスト - 既習範囲の音楽理論（楽典）の小テスト	事前学習	・試験範囲の音楽理論の確認
		事後学習	・範囲の音楽理論の復習
第7回	・リズムの学習⑤ ・ハンドサインを使用したソルフェージュ⑥ ・コードチャートエクササイズ① ・ピアノコードの学習⑤（コードによる簡易伴奏） ・弾き歌い曲レッスン⑤（子どもの歌） ・ピアノ奏法基礎⑤（バイエル） ・子どもの歌斉唱① ・三和音連結（C－G－C）① ・わらべうたを用いたソルミゼーション⑥ ・音楽理論の模擬授業（学生による）	事前学習	・ピアノコードの復習とノート記載 ・任意の楽曲の予習 ・子どもの歌予習
		事後学習	・任意の楽曲の復習と次の曲の予習 ・子どもの歌復習
第8回	・リズムの学習⑥ ・ハンドサインを使用したソルフェージュ⑦ ・コードチャートエクササイズ② ・弾き歌い曲レッスン⑥（子どもの歌） ・子どもの歌斉唱② ・三和音連結合唱（C－F－G－C）② ・簡易楽器の種類と奏法① ・わらべうたを用いたソルミゼーション⑦ ・音楽理論の模擬授業（学生による）	事前学習	・任意の楽曲の予習 ・子どもの歌予習
		事後学習	・任意の楽曲の復習と次の曲の予習 ・簡易楽器の種類と奏法の確認
第9回	・リズムの学習⑦ ・ハンドサインを使用したソルフェージュ⑦ ・コードチャートエクササイズ③ ・弾き歌い曲レッスン⑦（子どもの歌） ・子どもの歌斉唱②（手遊び歌） ・三和音連結合唱（C－F－G7－C）③ ・簡易楽器の種類と奏法② ・わらべうたを用いたソルミゼーション⑧ ・音楽理論の模擬授業（学生による）	事前学習	・任意の楽曲の予習 ・手遊び歌の予習
		事後学習	・指定された書籍の通読
第10回	小テスト二回目 提出されたレポートに基づく発表	事前学習	9回目授業後に既に通読した書籍の内容に照らし、課されたレポートを作成し次回授業までに提出する
		事後学習	当日の発表の内容を総括する
第11回	・リズムの学習⑨ ・ハンドサインを使用したソルフェージュ⑦ ・コードチャートエクササイズ④ ・弾き歌い曲レッスン⑧（子どもの歌）・子どもの歌斉唱③（わらべうた） ・三和音連結合唱（C－Em－Am－F－G7－C）④ ・簡易楽器による合奏① ・わらべうたを用いたソルミゼーション⑨ ・音楽理論の模擬授業（学生による）	事前学習	・任意の楽曲の予習 ・リズムの予習
		事後学習	・任意の楽曲の復習と次の曲の予習 ・リズムによる身体表現の復習

第 1 2 回	・リズムの学習⑩ ・ハンドサインを使用したソルフェージュ⑧ ・コードチャートエクササイズ⑤ ・弾き歌い曲レッスン⑨（子どもの歌） ・リズムによる身体表現① ・わらべうたを用いたソルミゼーション⑩ ・音楽理論の模擬授業（学生による）	事前学習	・任意の楽曲の予習 ・リズムによる身体表現の予習
		事後学習	・任意の楽曲の復習と次の曲の予習 ・リズムによる身体表現の復習
第 1 3 回	・リズムの学習⑪ ・ハンドサインを使用したソルフェージュ⑨ ・コードチャートエクササイズ⑥ ・弾き歌い曲レッスン⑩（子どもの歌） ・リズムによる身体表現②発表 ・わらべうたを用いたソルミゼーション⑪ ・音楽理論の模擬授業（学生による）	事前学習	・任意の楽曲の予習 ・リズムによる身体表現の予習
		事後学習	・任意の楽曲の復習と次の曲の予習 ・リズムによる身体表現の復習
第 1 4 回	・リズムの学習⑫ ・ハンドサインを使用したソルフェージュ⑩ ・コードチャートエクササイズ⑦ ・弾き歌い曲レッスン⑪（子どもの歌） ・わらべうたを用いたソルミゼーション⑫ ・音楽理論の模擬授業（学生による）	事前学習	・任意の楽曲の予習
		事後学習	・子どもの歌の復習
第 1 5 回	・小テスト 3 回目 保育現場での実践を想定した弾き歌いの発表 ※対象年齢や環境設定を行い、導入の話をして、子どもの歌の弾き歌いをする。 ※授業評価実施	事前学習	・小テストへの準備練習
		事後学習	・テストで発表した楽曲の復習